

## 環境教育関連施策・事業一覧（事務局原案）

## 1 環境教育関連施策の進行管理

【環境教育基本方針と関連する主な環境基本計画重点施策】
重点施策 3.1 環境教育・学習活動の推進 重点施策 3.2 市民・企業・活動団体等の環境保全・創造活動の推進

【施策の進行状況】
環境教育基本方針の推進の4つの柱で示されている施策の中で、プログラムの作成及び情報の共有・活用のためのホームページ開設に重点を置き、検討ワーキンググループを開催しながら平成20年度からの運用を目指している。 効果的に環境教育が推進するように、環境教育関連施設の連携を深め、互いに情報を共有する体制を整える。

【進行に向けた課題等と今後の取組予定】
<p>&lt; 進行における課題 &gt;</p> <p>環境教育を行う場として、学校以外の家庭・地域・職場では、作成した環境教育プログラムにアプローチする機会をどのように創出していくかが課題となる。</p> <p>学校での環境学習は、教科等での学習において環境学習的な要素を充実させることを目的に、環境教育プログラムを作成しているが、教育委員会と連携しながら実際にどの程度学校内で活用されているか、把握する手法を検討する必要がある。</p> <p>&lt; 今後の取組予定 &gt;</p> <p>平成20年度から、環境教育プログラムを市内の小学校・中学校・高校で取組みながら、プログラムの内容や実施方法について確認し、内容の充実を図っていく。</p> <p>環境教育の機会づくり・場づくりに関しては、環境教育施設の連携を深めることで効果的な環境学習の場を提供することを目指す。</p>

【各施策における課題と今後の対応】		
基本方針の施策	各施策における課題	各施策の課題に対する今後の対応
家庭	家庭における環境教育については、普及啓発事業を中心に行っていくが、自主的な学習を進める市民の手助けとなるような環境情報やプログラムの提供が必要になる。	各学校で設置されている家庭教育学級などを通じ、家庭における環境学習プログラムを浸透させる手法について検討する。
学校	学校での環境教育への取組みは、地域特性などから、学校の自主的な取り組みにゆだねられているところが大きく、市内の全学校で画一的な環境教育を進めることは難しい。	取組み事例の発表会など、札幌市環境教育プログラムに基づく活動を推進する仕掛けを構築する。
地域	作成する環境教育プログラムが地域活動で活用しやすいものにするため、改良などを進めていく必要がある。	環境教育プログラムを地域のリーダーに活用してもらうよう、町内会の役員等に環境教育プログラムを周知するとともに、活用した結果等反応を把握し、プログラムを改善していく。
職場	大規模の事業者では、社員教育の一環として環境教育に取り組んでいるところもあるが、中小の事業者での社内における環境教育の実施機会があるのか把握できていない。 また、職場における環境教育プログラムの推進方法についても今後の検討課題である。	環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者に対し、職場内での環境教育の実施に関する実態調査等を行う。

基本方針の 施策	各施策における課題	各施策の課題に対する今後の対応
人材の育成	札幌市のみならず環境団体等が連携しながら、環境に興味のある市民をリーダーとして育成していくシステムを新たに構築していく必要がある。	リーダー育成を支援するために、各主体での内部講習などに講師派遣等を実施するなど、環境教育の裾野を広げる取り組みを行う。
情報の 共有・活用	ホームページの内容を新しい情報に追加・更新する頻度などを検討する必要がある。	環境教育プログラムや環境教育のホームページに掲載する情報の追加・更新を定期的に行い、提供する情報の内容についても検討する。
プログラムの 作成	市民の環境に関する知識は様々であり、各レベルに合わせたプログラムを今後充実させていく必要がある。 また、環境プラザにおいて体験型の環境プログラムの充実を図る必要がある。	平成 20 年度以降は、平成 19 年度に作成するプログラムを実践する中で、教育関係者や実践者の意見を反映し、プログラムの修正・追加を行う。
機会づくり ・場づくり	環境教育関連施設が多数あるものの、現時点ではそれぞれが独自に環境学習等を実施しているため、より効果的な機会や場づくりをしていく必要がある。	環境プラザを環境に関する総合窓口と位置付け、他の環境教育関連施設との連携のあり方を検討する。施設連携については、市有施設のみ対象とするのではなく、市内にある各種団体や民間事業者の施設との連携も視野に入れて進めていく必要がある。

## 2 達成目標・環境指標一覧

【 達成目標 】		
項目	目標値	目標時期
学校における「エコライフレポート」の提出枚数	54万枚	2010年度
環境に配慮している事業者数	2,000件	
市民の省エネ・省資源行動によるCO <sub>2</sub> 削減量	10万t	
【 環境指標 】		
項目	めざす方向	
こどもエコクラブ加入者数	増加	
環境教育関連事業実施数		
環境保全アドバイザー制度利用者数		
環境教育リーダー制度利用者数		
環境関連活動団体数		
ホームページアクセス件数		
環境教育プログラムの数		

### 〔設定にあたっての考え方〕

本市における環境教育の事業は関係部局において多岐にわたることや、昨今の財政状況が非常に厳しいことなどにより、各部局における施策実施の長期的な見通しがつかない状況にあるため、多くの数値目標を設定して進行管理する方法は、形骸化してしまう恐れがある。

本市の第2次新まちづくり計画や環境基本計画において、環境教育に関する数値目標が広い分野にわたり挙げられていることから、これらを活用することとしたい。

新たな数値目標については、現時点では環境教育プログラムの数にとどめることとし、今後の施策の見通しがついた時点で、更なる数値目標を設定することとしたい。

### 3 環境教育関連事業一覧

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	会場で使用するカップや皿については、リターナブル容器を使用します。また、エコバッグの配布や環境ポスター展なども開催します。				総務局 国際部交流課 211-2032
市民活動に関する相談	市民活動に関するさまざまな問題に対応するため、相談員を配置して相談を受け付けています。				市民活動サポートセンター 728-5888
消費生活に関するセミナー・イベントの開催	環境にやさしい消費生活を実践するため、「買い物ゲーム」や「おもちゃのばくりっこ」などのセミナー・イベントを開催します。				消費者センター 728-2111
エコクッキング事業	地域住民を対象に、エコクッキング講座、パネル展などを各区で実施します。また、ボランティア団体である食生活改善推進員協議会が食を通じた健康づくりとエコクッキングを地域へ広めるための講習会等を開催します。				保健福祉局 保健所 健康企画課 622-5151
児童会館事業	児童会館全館（104館）において、地域のゴミ拾い、リサイクル工作などの事業を実施するとともに、畑作りやハイキング・キャンプ・自然体験などの野外活動を行い、環境全般への関心を高める取り組みを行っています。				子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 211-2982
環境白書の作成	環境の状況、環境への負荷の状況、札幌市環境基本計画に基づいて実施された施策の状況などを公表するために「札幌市環境白書」を作成します。				環境局 環境事業部 企画課 211-2912
環境基本計画推進事業	札幌市環境基本計画（戦略的施策プログラムを含む）について、毎年度進捗状況を点検・評価することなどにより進行管理を行います。				
札幌・環境力・UP事業	世界に誇れる環境の街さっぽろの実現に向け、市民等への環境保全行動の喚起のため、市民参加のプロジェクトチームによりキャンペーン等を行います。				
小学校・中学校への出前教室	出前講座の一環として小学校・中学校へ出向き「ごみの減量とリサイクル」について授業を行います。				環境局 環境事業部 ごみ減量推進課 211-2928
リサイクル事業推進	さっぽろスリムネットで、次の5つのプロジェクトを展開して、リサイクル事業の推進を図ります。 生ごみ減量、紙ごみ減量、容器包装減量、リユース実践、普及啓発				
普及啓発冊子の充実	ごみの減量に関する啓発冊子「さっぽろGOMIマガジン」や、生ごみを堆肥化するための情報をまとめた「生ごみハンドブック」などを発行して周知・啓発を図ります。				
定山溪地区生ごみ堆肥化モデル事業	ホテル・旅館から排出される生ごみを堆肥化し、農産物生産にまで結びつけることで、地域振興にも寄与する地域内循環について検討していきます。				
廃食油のリサイクル	事業者の協力により、2006年から廃食油のリサイクルを開始しましたが、今後は回収拠点をさらに拡大していきます。				
集団資源回収	紙類・びん類・金属類・布類について、登録団体に対し、資源の回収量1kgにつき2円の奨励金を交付します。また、回収業者にも1kgにつき1円の奨励金を交付します。				リサイクル プラザ宮の沢 671-4153
ごみ減量リーダー養成講座	ごみ処理の現状、資源回収の正しい知識を身につけ、地域のごみ減量・リサイクル活動を推進するリーダーを養成する講座を実施します。				
市民ごみ減量講座	市民向けにごみの減量・リサイクル等に関する学習会を実施します。				

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
リフォーム教室	古着及び家具などの自己修理の技術的な指導を実施します。				リサイクル プラザ宮の沢 671-4153
ごみニュケーション さっぽろの発行	ごみ減量・リサイクルに関する啓発用の資料として、「ごみニュケーションさっぽろ」を発行します。				
クリーンさっぽろ衛生 推進協議会の活性化	クリーンさっぽろ衛生推進協議会に対し、環境美化・ごみ減量・リサイクル推進の活動を支援するとともに、以下の事業を実施します。 ・ごみゼロの日に、ポイ捨て防止・環境美化を呼びかける街頭啓発やごみ拾いを実施します。 ・ごみ処理事情の最前線の報告などを主体とした研修会を実施します。 ・地域活動の功績を称え、町内会や個人などを表彰します。 ・ポイ捨て条例、エコ市民運動の普及啓発、実践に努めます。				環境局 環境事業部 業務課 211-2916
小学校での体験型ごみ の分け方・出し方教室	清掃事務所職員が小学校に出向き、ごみの分け方・出し方について実践的に学んでもらいます。また、希望により、ごみ収集車の展示、説明、模擬ごみの積み込み作業も行います。				
清掃工場への施設見学 対応	小学生・中学生や町内会などの清掃工場の見学者に、ごみ処理の仕組みを教えます。				環境局 環境事業部 施設管理課 211-2922
さっぽろエコ市民運動	市民の皆さんに、四半期ごとに発行される「エコライフレポート」に基づいたエコ行動（環境に配慮した行動）を継続してもらい、その行動によるCO2削減量の試算値を算出し、同程度の量を吸収・貯蔵できる樹木の本数に換算して「エコライフの森」として植樹します。				
自動車環境保全推進事 業	エコドライブの実践を推進するため、不要なアイドリングが多く見られる春と秋に、エコドライブコンテスト、エコドライブ講習会、街頭啓発キャンペーン、ラジオ広報など、具体的に分かりやすい啓発活動を行います。				
環境教育へのクリック 募金	環境プラザのホームページ内に企業の環境への取り組みを紹介するページを作り、そのページの1閲覧（1クリック）に付き5円の寄附をいただくことで、市内の小学校に環境教育教材を寄贈します。				環境局 環境都市推進部 推進課 211-2877
総合的環境副教材の作 成	授業などで活用できる環境に関する副教材を作成し、市内全小学生に配布しています。また、平成20年度版の作成の際に、副教材をより使い易いものにするため、改訂を行いました。				
環境関連施設見学用バ スの借上げ	小学校に対し、環境関連施設を見学する際に必要な交通手段としてバスの借上げを行います。				
環境教育関連施設の連 携事業	環境教育関連施設の協力を得て、環境教育に関する教材作成、スタンプラリー等の事業を行います。				
環境教育基本方針推進 事業	環境教育に関する施策の進捗状況や効果などについて、家庭・学校・市民団体・事業者、札幌市が協働により、定期的に評価・検証を行います。				
環境教育ホームページ による情報提供	環境保全のホームページ内に環境教育のページを設け、環境教育に関する施設・人材派遣・プログラム等の情報を提供します。				
環境教育プログラムの 策定	学校・家庭・地域・職場のそれぞれの場のリーダーが環境教育を進めるための手引きとして、環境教育プログラムを策定し、ホームページ等で提供します。				

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
環境情報誌「えこぼろ」の発行	市内で行われる環境に関する講演会や学習会、イベントなどの情報をチラシやホームページでお知らせします。				環境局 環境都市推進部 推進課 211-2877
「環境首都・札幌」宣言事業	「環境首都・札幌」の実現を目指すための宣言を行います。また、「札幌地域エネルギー戦略会議」からの報告に基づき、より実効性のある総合的なエネルギー・環境施策を構築します。				
「こども環境サミット札幌」の開催	国内外の子どもたちがともに考えた「地球を守るためのメッセージ」を世界に向けて発信します。				
北海道洞爺湖サミット記念 環境総合展2008の開催	北海道洞爺湖サミットの開催に向け、地球環境というグローバルな課題を最先端で考え実践している産業界等の環境問題への取り組みを世界に発信します。				
「さっぽろキャンドルナイト2008」の開催	1年中で一番昼が長い夏至の日、夜8時から10時の2時間、みんなで一斉に電気を消して、スローな夜を過ごそうという呼びかけを広く市民に行い、市内各所にてキャンドルを使ったイベントを行います。				
環境に関する各種情報の提供	チラシや冊子、インターネットなどにより、環境の現状に関する情報やセミナー・イベントなどの情報を提供します。				環境プラザ 728-1667
展示コーナーを利用した説明	展示コーナーの見学者や視察・総合学習などに対応し、環境について学んでもらいます。				
環境に関する相談対応	環境に関する相談窓口を設置し、相談員が対応します。				
環境に関する活動の場の提供	ミーティングルームや環境研修室の貸出を行い、環境に関する活動の場を提供します。				
環境に関する市民活動団体の登録・紹介	環境に関する市民活動団体の登録を行うとともに、相談に来た市民に対する活動団体の紹介も行います。				
環境に関する各種講座・イベントの実施	教員や子ども、一般市民を対象に、環境教育に関する講座やイベントを実施します。				
環境保全アドバイザー制度	市内の市民団体、NGO、町内会、PTA等が主催する環境に関する学習会・講演会・自然観察会等に、各分野の専門家を講師として派遣します。				
環境教育リーダー制度	学校の「総合的な学習の時間」などの授業やクラブ活動、観察会等に、助言や解説等を行う講師を派遣します。				
こどもエコクラブの活動支援	こどもエコクラブの登録の手続きや、子どもたちの環境に配慮した活動への支援を行います。				
札幌市役所におけるISO14001への取り組み	全庁を対象としてISO14001に取り組み、継続的改善を図っていきます。				
環境マネジメントシステムの推進	札幌市生活環境の確保に関する条例に基づく環境保全行動計画や自動車使用管理計画の作成・提出などを通じて、事業者の環境マネジメントシステムの推進を図っていきます。				環境局 環境都市推進部 環境マネジメント担当課 211-2879
サッポロE C Oメニューの発行	札幌市生活環境の確保に関する条例の環境保全行動マニュアルとして、事業者のための環境活動ガイドブック「サッポロE C Oメニュー」を発行し、業者に配布します。				
水辺のふれあい推進事業	小学生を対象に、身近な川の自然観察をすることにより水環境保全の意識を持ってもらうため、小学校の地域の川での水生生物観察会を行います。また、取り組み事例の発表会も実施します。				環境局 環境都市推進部 環境対策課 211-2882

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
太陽光発電等設置モデル事業	エネルギーに関する教育の身近な教材として、小学校に太陽光発電設備などを導入します。				環境局 環境都市推進部 I課-対策課 211-2872
プレイリーダー育成事業	プレイリーダー（公園ガイド）の育成と市民活動拠点の確保を行います。				環境局 みどりの推進部 みどりの推進課 211-2522
市民主体の公園等管理推進支援事業	市民が主体となって、公園等を管理・運営し、緑を守り育てることを目的に、公園ボランティア登録制度の推進や森林保全活動の支援等を図ります。				
一家庭一植樹運動推進	緑の協定や各種イベントなどを通じて家庭の植樹を推進し、行政だけでなく、市民とともにみどりのボリュームアップを図ります。				
リラの花香る街づくり事業	札幌市の木であるライラックの植樹を、市民との協働のもとに民有地や地域で推進するほか、併せて公園、学校、庁舎等においても植樹を進めます。				
民有地緑化推進	家庭で行われているガーデニングの取り組みを普及することにより、民有地における緑化を推進し、市街地の景観向上を目指します。				
市民参加による都市緑化推進事業	緑の協定や緑化推進地区の指定を通じて、市民による自主的な民有地の緑化活動を支援します。また、林野庁と共催による植樹祭を実施し、植樹を通して市民の緑化意識の向上と緑の増量を図ります。				
マイタウン・マイフラワープラン事業	市民と協働して花苗を育成して植樹活動を行い、緑づくりに取り組みます。また、幼稚園・小学校で、敷地内及び周辺の街路樹ますに植栽する花苗のほか、家庭や地域で植栽する花苗づくりに取り組みます。				
みどりゆたかな都心づくり事業	都心部の街路空間において、沿道企業との協働によるフラワーポットの設置や街路樹景観などの向上に努め、みどりゆたかな空間づくりに取り組みます。				
公共施設緑化推進	民間施設の緑化を誘導し、良好な都市環境の創出を図るため、学校や公共施設などの緑化を重点的に進めるほか、公共施設の緑化基準の検討に取り組みます。				
サケについての実習	サケの稚魚を川に放流する「サケ稚魚体験放流」や、川に帰ってきたサケを観察する「サーモン・ウォッチング」などを実施します。				豊平川 さけ科学館 582-7555
円山動物園教育普及事業	環境教育の場としての動物園を有効に利用してもらうことを目的とし、下記の事業を行います。 ・小中学校の総合的な学習の時間の受け入れ ・一日飼育係、解説等の実施 ・動物園の利用方法や飼育作業の様子、動物と環境の関係等について紹介するビデオやカレンダー、チラシなどの作製 ・貸し出し用を含む教材の開発と製作 ・動物と環境のかかわりについての特別展示				円山動物園 621-1426
円山動物園環境教育プログラムの策定	動物との関わりを通じて、環境やいのちの大切さを学ぶことができるプログラムを策定します。				
園内ピオトープの設置	身近な自然にふれあえるようにするため、園内各所にピオトープを設置します。				
こども動物園における環境教育プログラムの実施	子どもたちがいのちの大切さを学ぶため、ふれあいと体験を重視したこども動物園の環境教育プログラムに取り組みます。				

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
動物病院を活用した環境教育プログラムの開催	子どもたちがいのちの大切さや動物の生態を学ぶため、園内動物病院での環境教育プログラムに取り組みます。				円山動物園 621-1426
飼育員による出前講座	動物園での環境教育の学習効果を高めるため、遠足などの来園前に飼育員が学校への出前講座を行います。				
園内施設的环境教材としての利用	動物園内に省エネルギー・新エネルギー施設の導入を行い、それらの施設を環境教材として利用します。				
農業に関する体験事業	「親子農業体験」、「夏休み野菜探検隊」など、農業について体験できるイベントを実施しています。				農業支援 センター 787-2220
	野菜の収穫やバター・ソーセージなどの手づくり体験をすることができます。				サッポロ さとらんど 787-0223
出前講座（下水道の環境会計）及び環境報告書の発刊	下水道事業における環境保全への取り組みや環境保全にかかった費用や効果等についての出前講座を実施したり、環境報告書を発刊することで環境保全活動の普及啓発を図ります。				建設局 管理部企画課 211-2481
下水道モニター事業	水環境保全等のため、下水道事業に関する市民意識の把握と広報活動を目的として、下水道モニターを委嘱し、連絡会や施設見学会を実施します。				
下水道科学館における広報事業	下水道科学館では、展示などを通じて、下水がどのようにきれいになっていくかをわかりやすく説明しています。また、下水道事業をお知らせするイベントとして、毎年9月と3月に「下水道科学館フェスタ」を実施しています。				下水道科学館 717-0046
多自然型川づくり追跡調査の公開	札幌の河川が自然豊かであることを幅広く市民に知ってもらうため、多自然型川づくり追跡調査のうち、魚類調査を中心に生息生物を実際に見学してもらっています。年1回、2箇所での調査の公開を予定しています。				建設局 下水道河川部 河川計画課 818-3414
施設利用者の声を取り入れた施設づくり	「施設利用者の声を取り入れた施設づくり」の取り組みの1つとして自然エネルギー・省エネルギーに関する市民向けパンフレットを作成します。				都市局建築部 建築企画課 211-2816
夏休み親子水道施設見学会	小学校高学年の子どもと親を対象とし、水道がどのようにして家庭まで届くのかをダムや浄水場等の各施設を見学し、説明を受けることで学習してもらいます。このことにより、水資源の有限性、水の貴重さ、水資源開発の重要性などについての認識と水道事業についての理解を深めてもらいます。				水道局 総務部総務課 211-7007
水道記念館での体験型学習	水道記念館では、展示室全体で大自然から大都会そして海へと向かう水の旅を表現し、参加・体験をしながら、水道を通して自然環境と人間の関りを考え、水や自然の大切さを学ぶことができます。				水道記念館 561-8928
近隣諸国等との協力推進	JICA研修員の受け入れを実施し、その際に水道局の環境配慮型経営の内容を含めたプログラムを実施することで、環境への意識を海外に向けても発信します。				水道局 総務部 財務企画課 211-7016
環境報告書の作成・公表	環境報告書を毎年度作成・公表することにより、水道局の環境配慮型経営を市民等に周知し、環境への意識啓発をするとともに、職員の環境配慮意識の向上を図っています。				水道局 総務部 財務企画課 211-7016
水道事業に関する出前講座	水道事業における環境負荷と、環境マネジメントシステム、環境会計、各種施策などの取組について紹介しています。				

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
手づくり樹名板製作事業	区内の小学校へ、身近な緑である公園にある樹木に樹名板をつけることを毎年2校程度に呼びかけています。また、樹名板には風倒木や公園再整備事業で発生した伐採木を加工して使っています。				中央区 土木部 維持管理課 614-5800
「新川さくらフェスティバル」	「新川さくら並木」周辺及び河川敷の清掃活動を行う『新川さくらフェスティバルクリーン作戦』や、「河川敷遊歩道」を歩き、新川橋、天狗橋等の交差点付近において、車両からのポイ捨て防止の啓発活動を行う『新川さくらフェスティバルウォーキング』などを実施します。				北区市民部 総務企画課 757-2400
潤いのある景観づくり支援事業	地域住民等に種から花苗を育ててもらい、公園の花壇、植樹枡、植樹帯に植栽し花のある魅力ある快適環境の保全・創出をすすめる取組を実施します。				
世代間交流フラワーネット事業	北24条地区において、近隣の小学校児童と地域の高齢者との共同による植花作業を通し、地区の緑化を進めるとともに、世代間交流の促進を図っています。				東区市民部 地域振興課 741-2400
平成18年度東区元気なまちづくり支援事業「キャンドルナイト」	栄西児童会館と東区の共催により、キャンドルナイトの趣旨説明、アロマキャンドルづくり、キャンドルサービス体験などを実施します。				
「清田区ごみゼロキャンペーン」(環境保全活動推進事業)	ゴミゼロの日(5月30日)における区役所周辺の清掃・美化活動、「ポイ捨て防止」の呼びかけ運動(ステッカーの配布、パネル展の開催)、不法投棄ボランティア監視員の意見交換会を実施します。				清田区市民部 地域振興課 889-2400
「夏休み子どもごみサミット」(施設見学会)	清田区クリーンさっぽろ衛生推進協議会との共催で、区内小学校から推薦された児童を対象として、篠路清掃工場や中沼プラスチック選別センターなどの清掃事業関連施設を見学します。				
「あしりべつ川体験塾」	子どもたちの環境教育や環境美化を目的として、地域のボランティア団体の協力の下、魚の捕獲・観察や清掃活動を行います。講師として豊平川さけ科学館の職員が参加します。				
食育推進事業	食を通じた健康づくりを普及させるため、区民を対象に講座や調理実習を実施していますが、その中で、買い物から余った材料の捨て方まで、ごみ減量に配慮する観点を取り入れています。				清田区 保健福祉部 健康・子ども課 889-2400
子ども西区民会議ネットワーク支援事業	子どもたちを対象に以下の事業を実施することで、次世代の活動実践者としての成長を促しています。 ・水生生物観察会 ・キャンドルナイトイベント ・新エネルギー教室 ・子ども西区民会議活動発表会 ・エコユースプロポーザル事業				西区市民部 地域振興課 641-2400
生ごみリサイクル循環型地域形成推進モデル事業	家庭で分別回収した生ごみを堆肥化し、その堆肥を公共花壇に活用する家庭の生ごみ堆肥化・リサイクルモデル事業や、市民活動団体のメンバーによるダンボールを使った生ごみリサイクル講習会などを実施します。				千種区市民部

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。

事業名	事業の概要	分野別の関連			担当課・ 電話番号
		エネ	ごみ	自然	
手稲山をテーマにした環境保全活動支援	手稲区の環境について考える体験・見学事業として、区の自然のシンボルである手稲山をテーマに、体育指導委員会との協働による手稲山ウォーキング、手稲区民センターとの共催による手稲エコツアー事業を実施し、手稲山の登山を通じて、その季節ごとの自然・環境学習を行っています。				手稲区市民部 地域振興課 681-2400
さっぽろ学校給食フードリサイクル	学校給食を作る過程で発生する調理くずや残食などの生ゴミを堆肥化し、その堆肥を利用して作物を栽培します。そして、できた作物を学校給食の食材に利用します。				教育委員会 総務部管理課 (栄養指導担当) 211-3833
学校の教科や総合的学習の時間での環境教育	学校での環境教育として、教科や総合的学習の時間において、省エネ（節電や節水）、ごみ減量・リサイクル（教室のごみの分別や給食の残食等の分別）、水とみどりの大切さ（一人一鉢等の植栽活動や街路樹ます花壇等への植栽）などに関する環境教育を行います。				教育委員会 指導室 211-3861
給食用牛乳パックのリサイクル	学校給食用の牛乳パックのリサイクルを行うことで、ごみの減量とリサイクルについて学びます。				
P T Aなどと連携した環境活動	学校とP T A、家庭教育学級や地域と連携し、資源回収や地域の清掃などの活動を行います。				
学校研究モデル校事業	市立の小学校、中学校、高等学校に環境教育に関する研究を委託し、3年間の長期的展望に立った先駆的な研究に取り組んでいます。				
青少年科学館での環境に関する展示	環境地球儀や人工降雪装置、低温展示室等の展示を行っています。				青少年科学館 892-5001
北方自然教育園での自然体験学習会	自然に触れ、親しむ場として、市内の小学生、中学生及びその家族を対象に自然体験学習会を実施しています。				北方自然教育園 596-3567
定山溪自然の村での自然体験型プログラムの実施	自然や動植物の大切さ、接し方について理解を深めるため、森の学習会や星空観察会などのプログラムを実施しています。				定山溪自然の村 598-3100

分野別の関連：「エネ」はエネルギーや省エネルギー、「ごみ」はごみ減量・リサイクル、「自然」は水とみどりなどの自然に関連する事業です。